

教科の目標

- 数の平方根について理解し、数の概念についての理解をいっそう深める。また、目的に応じて計算したり式を変形する能力を一層伸ばすとともに、二次方程式について理解し、式を能率的に活用できるようにする。
- 具体的な事象を調べることを通して関数 $y = ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見だし表現する能力を伸ばす。
- 図形の相似や三平方の定理について、観察、操作や実験を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。

評価の観点・方法

知識・技能
 思考・判断・表現
 主体的に学習に取り組む態度

定期試験、小テスト等による評価
 ワーク、挙手、発表、レポート等による評価
 教師の観察による評価
 自己評価カード等による評価

特色ある学習方法

- ・生徒一人一人が積極的・意欲的に取り組むことができるよう、教材の工夫や教具の充実を図る。
- ・基礎基本の反復練習
- ・教科書にそった授業プリントの活用
- ・個々の学力にあった基礎問題発展問題を掲載する

| | 学習すること | 学習のねらい |
|-------------|------------------|--|
| 一 学 期 | 多項式 | 文字を用いた簡単な多項式について、式の展開や因数分解ができるようにする。 |
| | 平方根 | 正の数の平方根の意味とその必要性を理解し、それを用いることができるようにする。 |
| 二 学 期 | 2次方程式 | 二次方程式とその解について理解し、二次方程式を用いることができるようにする。 |
| | 関数 $y = ax^2$ | 事象の中から関数関係にある2つの数量を取り出し変化の特徴を調べる能力を伸ばす。 |
| | 相似な図形 | 図形の相似の概念を明らかにするとともに、三角形の相似条件をもとにして図形の性質についての理解をいっそう深める |
| | 円 | 円の性質を知り、円周角の定理、円周角の定理の逆を理解し、使えるようにする。 |
| 三 学 期 | 三平方の定理 | 図形の計量に対する性質を理解し、それを用いることができるようにする。 |
| | 標本調査 | 標本調査の必要性とその意味を知り、標本調査の方法を理解し、簡単な場合行えるようにする。 |
| | 復習（入試問題等の演習） | |